

栃木県佐野市において 「佐野ソーラーウェイ(約 16.6MW)」の建設がスタートします

グリーン・コミュニティの実現を目指す日本アジアグループ株式会社(コード:3751、本社:東京都千代田区、代表取締役会長兼社長:山下 哲生、以下「日本アジアグループ」)傘下のJAG国際エナジー株式会社(代表取締役社長:増田 雄輔)は、計画を進めていたメガソーラー発電所「佐野ソーラーウェイ」の建設をこの度スタートいたします。

本発電所「佐野ソーラーウェイ」は、栃木県佐野市にある旧ゴルフ場サンモリッツカントリークラブの敷地を有効活用した出力約16.6MW、一般家庭約5,220世帯の年間電力消費量に相当する規模の太陽光発電所で、発電した電力は全量を東京電力エナジーパートナー株式会社に売電を予定しております。

日本アジアグループは再生可能エネルギーの固定価格買取制度のもと、これまでの実績により培った技術とノウハウを活用し、地域特性にあわせた太陽光発電所の開発を行うとともに、地域住民の方々と本施設を活用した地域づくり、まちづくりへの取り組みを推進します。

■ 「佐野ソーラーウェイ」概要

立 地 場 所	栃木県佐野市
立 地 面 積	約 180ha(内、約 35ha)
出 力	約 16.6MW
パ ネ ル メ ー カ ー	ソーラーフロンティア(株)
E P C ※ 事 業 者	大林道路(株) 早水電機工業(株) 栗原工業(株) 特定建設共同企業体
竣 工 時 期	2019年3月(予定)



※「Engineering(設計), Procurement(調達) and Construction(建設)」の略。設計、資機材調達、製作、建設工事を含む一連の流れの事を指す。

【お問い合わせ先】

日本アジアグループ株式会社 コーポレート・コミュニケーション部

TEL: 03-4476-8007 e-mail: press@japanasiagroup.jp URL: <http://www.japanasiagroup.jp/>